

JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS EX
ビジネスHPプリンター

当社で実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画推進課

中津川市立坂下中学校 様

中津川市立坂下中学校の校長先生と事務官の方に、
2015年7月に導入したORPHIS EX7200についてお話を伺いました。

ORPHISには魅力がいっぱい!?

ORPHISでは、会議資料や授業で使う資料、給食だよりや学校だよりをメインで印刷しています。その他、よく印刷する資料はお気に入り登録をして簡単・すぐに印刷できるようにしています。

会議資料は、職員会が2ヶ月に1回程度あるため、大体20~30枚の資料を25部ほど印刷していますね。ORPHISは印刷スピードがとて速いのでありがたいです。また、1部2部3部…と自動的に

仕分け作業をする機能があるため、これまで会議資料を作る際に使用していた丁合機の出番がなくなりました。今までは「時間内に用意しなければ」と慌てて手作業で行っていたホッチキス留めも、ORPHISが全て行ってくれます。作業時間の短縮にも繋がり、その間に他の仕事ができるのでとても助かっています。最初からORPHISがある環境で仕事をしてきているので、「ORPHISがない状況だったら…」と考えると、全て手作業に逆戻りし空き時間に出来ていた仕事もできなくなると思うので、とても大変だろうなと思います。

本校のORPHIS導入のきっかけは、当時の校長先生より「モノクロよりもカラー印刷の方が伝わりやすいから、子どもたちのためにも資料はカラーで印刷したい。」「レーザープリンター等で印刷するとコストが高すぎるため、なかなかカラーで印刷できない。」という声があったからと聞いています。ORPHISはカラーを低コストで印刷できるので、給食だよりと学校だより、授業で使用する資料はカラーで印刷しています。授業で使用するものに関しては、1部のみカラー印刷したものをモニターに映し出して使っています。本校にカラー印刷が可能な機械は他にもありますが、現在は便利なORPHISをメインにカラー印刷を行っています。消耗品の購入もORPHISのインクのみで良くなり、色んな印刷機の消耗品を購入しなくて済むため、全体的に手間やコストの面でもとても満足しています。

校長先生が感じているORPHISの印象

ORPHISを導入する前は、授業で使う資料作成の際に様々な機械を使用していました。私はモノクロで印刷することが多いのですが、そんな私がORPHISに抱いた印象の1つは、「資料作成の際に手作業していた仕分けやホッチキス留め等を、1台で全て行ってくれるありがたい機械」ということです。そして、一番の印象は「印刷スピードが速い」ということですね。ホッチキス留めや仕分けの機能は他メーカーの機械でも搭載されているものがありますが、その機能を備えつつ高速で印刷できるという点はとても優れていますね！

もっとORPHISを活用していきたい

いくらORPHISの印刷コストが低いと理解していても、数多くある印刷物をORPHISにまとめるということになかなか踏み切れずにいます。ジムブレンの営業の方にもORPHISのより良い使用方法を相談しながら、もっと上手に活用していきたいと思っています。ジムブレンさんは、何か困った時に電話をするとサービスの方も営業の方も早く対応してくださるので、ありがたいなと思っています。今後もよろしくお願いします。



生徒・保護者の方に配る「学校だより」。カラーで印刷された写真は、より学校での様子が伝わりやすくなります。

営業担当者の声

いつもORPHISのご利用ありがとうございます。先生方の「働き方改革」に繋がったこと、子どもたちが目にするプリントをカラー化できるようになり「導入して良かった」という声をお聞きでき大変嬉しく思います。今や、ORPHISは学校で必要不可欠な機械となっています。今後もORPHISを有効活用して頂けるよう、アフターフォローを継続して参ります。



担当営業：三宅 優佑